

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後平成 21 年 3 月 日 作成  
20年度決算把握後平成 21 年 10 月 15 日 作成

事務事業名		経営構造対策事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	3	働く人々が輝き続けるまちづくり		所属部	産業振興部	課長名	渡辺 直美
	施策	11	農業の振興		所属課	農政課	担当者名	木永和博
	基本事業	31	経営力の強化・生產品の価格安定		所属班	農業振興係	(内線)	1165
予算科目		会計	款	項	目	事業連番	<input checked="" type="checkbox"/> 20年度で終了 <input type="checkbox"/> 21年度から開始	
		1	6	1	5	10283	成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果	
事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 年度)			<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (平成17 ~ 平成20 年度)			
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)								
【事業の内容】 近代的な耐候性ハウス(複合経営促進施設)及び耕畜連携に対応する堆肥舎の建設費を取組み事業主体に助成する事業である。事業費については国庫補助1/2、残りは受益者負担。 出荷時期を計画的に行えるように保冷库2基を導入する事業主体に助成する事業である。事業費については県補助1/3、残りは受益者負担。								
【業務の流れ】 事業実施主体より要望を受け付け、事業実施計画を作成し、補助金の申請・請求、事業実施主体から業務委託を受け、入札までの業務を行う。								
【主な予算費目】旅費、需用費、補助金								

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動) 20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO) (有)吉川農園、㈱アグリシステム台志について事務事業の概要の事務を行った。 耐候性ハウス3棟 10、563㎡ (有)あぐり弘生に事務事業の概要の事務を行った。 保冷库840Kg 2基	21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) 事業承認期間平成17年度~平成20年度が終了したので事業を完了する。
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 取組事業主体	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位) ア 取組み事業実施件数 → イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 計画したとおりの整備ができる	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位) ア 取組事業主体数 → イ
④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか) 安定した収入を確保できる	⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位) ア 計画通り整備ができたと答えた実施農家の割合 → イ %
	⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位) ア 生産農家所得(認定農業者一戸当たり) → イ 千円

(2) 総事業費・指標等の推移

投入量	事業内訳	単位	18年度	19年度	20年度	20年度	21年度	22年度	23年度	全体計画	
			実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	(目標)	(予定)	平成17 ~ 平成20	年度
事業費	国庫支出金	千円	44,297	37,310	78,123	36,006	0	0	0	総トータルコスト (期間限定複数年度の記載)	195,736
	都道府県支出金	千円									180,320
	地方債	千円									12,995
	その他	千円									389,051
	繰入金	千円									
	一般財源	千円	8,939	3,956	50	81					
	(A) 事業費計	千円	53,236	41,266	78,173	36,087	0	0	0		
	うち指定経費	千円									
	うち時間外、特殊勤務手当	千円									
	人件費										
正規職員従事人数	人	1	1	1	3					4,800	
延べ業務時間	時間	1,200	1,200	1,200	908					19,104	
(B)人件費計	千円	4,764	4,776	4,776	3,614	0	0	0		408,155	
トータルコスト(A)+(B)	千円	58,000	46,042	82,949	39,701	0	0	0			
活動指標	ア イ	件	1	4	2	3				3	4
対象指標	ア イ	件	1	3	2	3				3	3
成果指標	ア イ	%	100	100	100	100					100
上位成果指標	ア イ	千円	未把握	5878	6500	5547				22 年度	7500

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

- ① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?  
平成17年度から農林水産関係の補助金改革により、経営構造対策も経営力強化を目的とする取組の1つの政策手段として推進されることになり、農家からの取組意志があり地区指定を受けて平成17年度から取組を始めた。
- ② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?  
農業従事者の高齢化や後継者不足により年々農家が減少傾向にある。また、農作物の輸入自由化などで農業を取り巻く情勢は年々厳しさを増している。
- ③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?  
これに変わるような補助事業を要望したい。(事業主体)

事務事業名	経営構造対策事業	所属部	産業振興部	所属課	農政課
-------	----------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部(SEE) \*原則は20年度の事後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒ 意図の生産性が向上することにより、結果の安定した収入を確保することに結びつく。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒ 国費による間接補助事業となっており、制度上市が事務を行う必要がある。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒ 対象、意図とも現状で適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒ 本事業は平成17年に旧西合志町で地区指定を受けて始められた事業で、平成20年度で事業が完了するため。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒ 本事業は平成17年に旧西合志町で地区指定を受けて始められた事業で、平成20年度で事業が完了するため。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒ (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ 類似事業がない。 <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】⇒
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 本事業は平成17年に旧西合志町で地区指定を受けて始められた事業で、平成20年度で事業が完了するため。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 本事業は平成17年に旧西合志町で地区指定を受けて始められた事業で、平成20年度で事業が完了するため。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒ 受益者負担もあり、公平・公正である。

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 補助申請時の事業実施主体、行政の役割区分をはっきりさせるべき。今後は対応年数期間の適正な運用を指導していきたいと考える。												
<table border="0"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	→
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり											
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり											
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり											
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり											

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持					低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持																						
	低下																						

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	5	( 直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9 )
(2) 貢献度	6	( 貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12 )